

ほけんだより

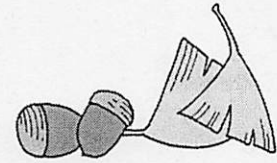
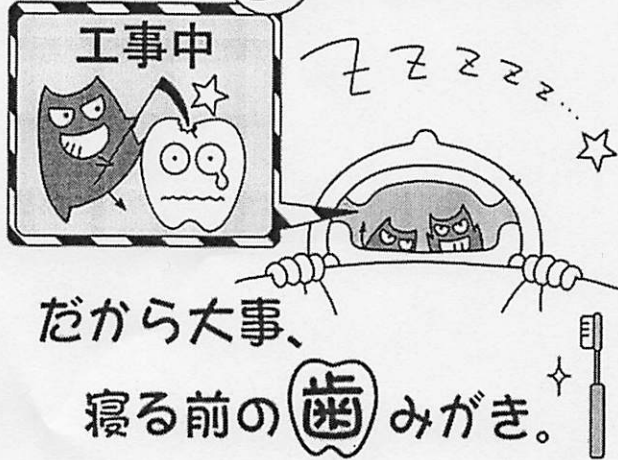
秋の歯科健康診断の結果

11月1日実施 受診者440人(欠席等10人)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
検査人数	98	63	77	76	55	71	440
むし歯有	5	5	4	2	7	5	28
上唇小帯	0	0	0	1	0	0	1

★軽度のむし歯のお子さんがほとんどです。早めに相談、治療を受けるようにしてください。

むし歯は **夜** に作られる...



よくかめば、とっても健康!



10月の感染症(滝坂小)

- ・インフルエンザ 1名
- ・頭じらみ 5名

※今年はインフルエンザの流行の開始が早く、すでに市内の数校で学級閉鎖が行われています。

【歯みがきカレンダー】

1～3年生に配布しました。11月中、歯みがきができたら色を塗り、みがいた回数によって枠に◎△×を書きます。ご家庭での声かけをお願いします。

「かぜ症候群」ってどんな病気？

指導 慶應義塾大学 小児科 関口進一郎先生

寒くなってくると、熱やせき、喉の痛みといった症状の、いわゆる「かぜ」にかかる人が増えてきます。「かぜ」は、正式には「かぜ症候群」と呼ばれる感染症で、原因となるウイルスには、さまざまな種類があります。感染するウイルスによって症状も違いますが、こまめな手洗い・うがいなどが、どのウイルスにも共通した予防法です。

症状別「かぜ症候群」を起こす主なウイルス

【ライノウイルス】

ライノウイルスは、春や秋に流行し、鼻水、鼻づまり、発熱、喉の痛みなどといったいわゆる「かぜ」の症状を起こすウイルスで、かぜ症候群のうち30～50%はライノウイルスによるものです。同様の症状が起こるウイルスにRSウイルスがあり、乳幼児は重症化しやすいので注意が必要です。



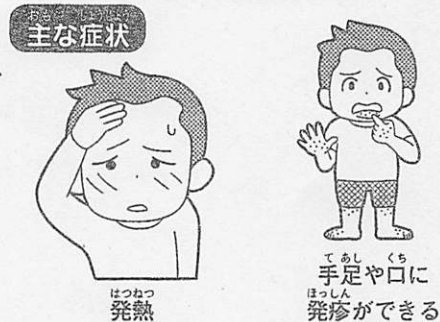
【アデノウイルス】

アデノウイルスは、夏に流行するウイルスでいわゆる「夏かぜ」の原因となります。アデノウイルスは種類が多く、咽頭結膜熱（プール熱）や、流行性角結膜炎（はやり目）もアデノウイルスによる感染症です。



【エンテロウイルス】

エンテロウイルスもアデノウイルスと同様に、夏に流行しやすく、種類が多いウイルスです。特に手のひらや足の指、口の中にポツポツ（発疹）ができる「手足口病」や、口の中にポツポツ（発疹）ができると同時に発熱の症状が出る「ヘルパンギーナ」もエンテロウイルスによるものです。



【インフルエンザもかぜ症候？】

私たちが「かぜ」と呼んでいるかぜ症候群の原因となるウイルスの中には、インフルエンザウイルスも含まれています。ただし、インフルエンザウイルスは、かぜ症候群の原因となるほかのウイルスと違って、高熱や激しいせきなどの強い症状が、同時に突然現れます。しかも、感染力が強くと熱が下がった後もしばらくは体内にウイルスが残っているため、病院で「インフルエンザ」と診断された場合は、症状が出た翌日から5日、熱が下がった日の翌日から2日過ぎるまでは登校できません。

インフルエンザの主な症状

